

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 【垣生小学校】

### <第3学年：大好き！垣生の町>

「伊予かすり、イチジク、タコ、地域の有名人等を調べたり地域の方と交流したりすることを通して、地域のよさを感じ取り、地域を大切にしようとする気持ちを高める」ことをねらいとして活動を行った。

地域の名人さんをお願いしてイチジクの収穫をしたり、伊予かすりのコースターを作ったり、タコつぼを見たりした。本物に触れることで、子どもたちは、地域の特産品としてそれぞれのものを再認識し、もっと知りたい、もっと調べたいと今まで以上に意欲を持って学習を進めるようになった。

これらの学習を通して学んだことを、ロイロノートにまとめてクラスで発表した。自分たちの地域の歴史や魅力を伝え合うことで、垣生が好きという思いが深まった。



### <第5学年：災害に備える>

「防災や校区の安心・安全なまちづくりへの取組について調べることを通して、自他の命を守るために、自分にできることを考え実践する」ことをねらいとして活動を行った。

地域の防災士との町歩きは、自分たちの通学路や集会所等に、防災設備が設置されていることを知ったり、地域の危険が予想されている場所や、避難所を確認したりして、自分たちの住んでいる地域と防災の取組を結び付けて考えるきっかけとなった。

中予地方局の方をお招きしての「水害学習」では、出合橋周辺で川が氾濫した際の水害予測や、水害への備え、避難方法について体験しながら学び、垣生地区の水害の危険性について考えた。自分たちの生活環境に立ち返りながら考えることができた。

これらの学習を通して学んだことを新聞にまとめ、家族に向けて発表した。児童や家族の感想から、防災を自分事として考え、家族や地域と協力して行っていこうとする意識の高まりが見られた。

